

関田・横塚地区 統合・再編検討委員会 設立

第1号 発行日：令和6年11月29日

発行者：関田・横塚地区統合・再編検討委員会（事務局：川島町 総務課）

関田・横塚地区 統合、再編検討委員会を設立！



6月30日（日）に関田・横塚地区の区長、班長、前区長の出席のもと、統合、再編検討委員会を設立しました。

この委員会は、今後、少子高齢化がますます進行することに対して、持続可能な自治会運営や区長等の負担軽減を図るために必要なことを共有、協議する目的で設立されたものです。

自治会は、自分たちの住む地域を自分たちで良くしようという考えのもと、より暮らしやすい環境を目指し、活動をしてきました。

また、「まちづくり」にあって、自治会はなくてはならない存在です。持続可能な自治会運営のため、本委員会だよりにて、活動内容を紹介してまいります。引き続き、本委員会の活動に、自治会員の皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

統合・再編検討委員会の活動状況

8月25日（日）、11月24日（日）に関田・横塚地区統合、再編検討委員会を開催し、自治会の現状把握から、今後も持続可能な自治会運営のために必要な課題を整理し、意見交換を行いました。

自治会の現状から見える主な課題、今後の方針は以下のとおりです。

- ①行事については、公民館事業が自治会のコミュニティ活動を担っている状況であるが、区長が公民館委員を兼務していることから、区長の負担が大きい要因となっている。区長と公民館委員を分けることなど、業務分担を検討する必要がある。
- ②組織体系、規約については、今後、少子高齢化により現在の役職は維持できなくなる可能性があり、各役職の必要性を検討する必要がある。また、役職1人に負担をかけず、業務分担を行い、活動ができれば、より効率的な活動ができるか検討する。
- ③自治会費、所有資産について、会費は、年間の予算規模に応じた見直し、所有資産は、主に集会所について、統廃合を含めて、どのように維持管理を行うべきか検討する。
- ④自治会活動を組織的に運用し、業務分担を図っていくためには統合、再編を考える必要がある。今後、課題解決の方法として、統合、再編を踏まえた方針をまとめる。

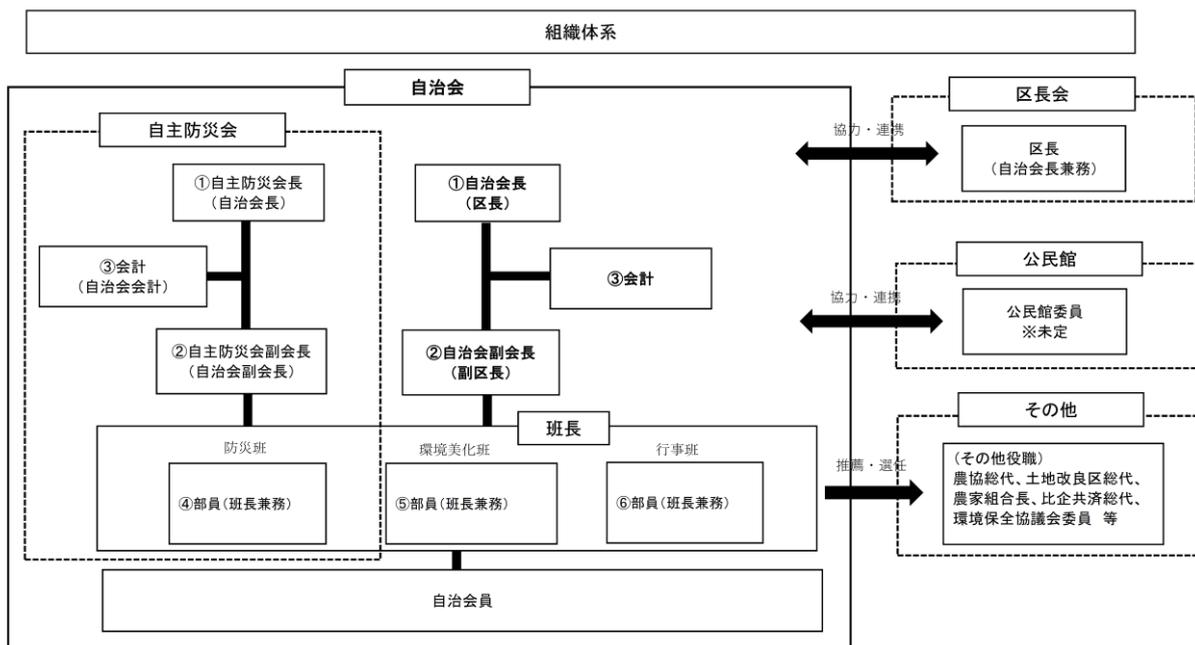


自治会の組織体系(イメージ)

下図は、統合、再編を踏まえた組織体系のイメージです。現状では、実際の役員や人数を決定するものではありません。

この組織体系は、多くの会員が自治会活動に携わり、運営していく考えのもと、事務局（案）として示したものです。役割を1人で限定せず、可能な範囲で複数の人で運営していくイメージとなりますが、少子高齢化が進むなか、事業を精査して実施する必要があります。

今後、統合、再編の議論を進めるにあたり、地域にあった組織体系を、より具体的に検討してまいります。



統合・再編検討委員会の実績、予定

(6月) 第1回

(8月) 第2回

(11月) 第3回

(12月) 第4回(予定)

(翌1月) 成果報告(集会)

(翌3月) 第5回(予定)

～ご意見フォームはこちら～

ご意見などは、下記2次元コードから受付しております。会議資料は、町HPからご覧いただけます。



ご意見フォーム



町HP

編集後記

区長、班長、前区長の皆様のご協力のもと、統合、再編検討委員会を設立し、協議を開始しました。皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、少しずつでも、改善が図れるように、町も協力してまいります。

統合・再編検討委員会事務局

(川島町役場 総務課 自治振興G)

電話：049-299-1753 (直通)